

都道府県名:福井県

市町村名	事業実施主体名	政策目的	政策目標	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		その他参考となる事項(対象作物・畜種名等を必要に応じて記載)	事業実施主体による評価	都道府県による評価	都道府県による評価結果の判断根拠、要因分析(必要に応じて記入)	農政局による評価	成果目標の達成率
					成果目標	事業内容(計画)	成果目標に対する成果実績	事業実績						
福井県	福井県	産地競争力の強化	需要に応じた生産量の確保(畜産)	家畜改良増殖	牛群検定データをを用いた検定農家への指導4回	(1)協議会の開催 ・乳用牛群検定普及定着検討会の開催 (5)技術の普及 ・検定農研修会の開催 ・検定農家への指導	・牛群検定データをを用いた検定農家へ回指導を行った。	(1)協議会の開催 ・乳用牛群検定普及定着検討会の開催 (5)技術の普及 ・検定農研修会の開催 ・検定農家への指導	乳用牛					100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	需要に応じた生産量の確保(畜産)	家畜改良増殖	乳用種雄牛後代検定推進会議の開催1回	(1)協議会の開催 ・乳用種雄牛後代検定推進会議の開催	・乳用種雄牛後代検定推進会議を1回開催した。	(1)協議会の開催 ・乳用種雄牛後代検定推進会議の開催	乳用牛					100%
福井県	(社)福井県畜産協会	産地競争力の強化	需要に応じた生産量の確保(畜産)	家畜改良増殖	乳用牛群検定結果の取りまとめ12回	(4)実証、試験の実施 ・乳用牛群検定の実施	・乳用牛群検定の実施およびとりまとめを12回行った。	(4)実証、試験の実施 ・乳用牛群検定の実施	乳用牛					100%
福井県	(社)福井県畜産協会	産地競争力の強化	需要に応じた生産量の確保(畜産)	家畜改良増殖	検定実施農家での調査指導3回	(3)調査の実施 ・乳用種雄牛後代検定の実施	・乳用種雄牛後代検定を実施および検定実施農家で調査指導を14回実施した。	(3)調査の実施 ・乳用種雄牛後代検定の実施	乳用牛					100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	需要に応じた生産量の確保(畜産)	家畜改良増殖	多排卵処理回数 139回	(4)実証、試験の実施 ・肉用牛受精卵の回収	・多排卵処理を113回実施した。	(4)実証、試験の実施 ・肉用牛受精卵の回収	肉用牛					100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	需要に応じた生産量の確保(畜産)	食肉等流通体制整備	県鶏卵需給調整協議会の開催4回	(1)協議会の開催 ・県鶏卵需給調整協議会の開催等 (3)調査の実施 ・鶏卵需給動向調査	・鶏卵需給動向調査の実施および鶏卵需給調整協議会を4回開催した。	(1)協議会の開催 ・県鶏卵需給調整協議会の開催等 (3)調査の実施 ・鶏卵需給動向調査	鶏					100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	生産性の向上(農畜)	畑作物・地域特産物	生産振興大会の開催1回	(1)協議会の開催 (5)技術の普及 ・生産振興大会の開催	・生産振興大会を1回開催した。	(1)協議会の開催 (5)技術の普及 ・生産振興大会の開催	そば					100%
福井市	福井市	産地競争力の強化	生産性の向上(農畜)	畑作物・地域特産物	研修会の開催1回	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 ・生産者消費者意見交換会 ・消費者意向調査 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・研修会の開催	・研修会を1回開催した。	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 ・生産者消費者意見交換会 ・消費者意向調査 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・研修会の開催	そば					100%
大野市	大野市	産地競争力の強化	生産性の向上(農畜)	畑作物・地域特産物	普及資料500部作成・配布	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 ・消費動向調査の実施 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・普及資料の作成・配布 ・啓発活動の実施	・普及資料を500部作成・配布した。	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 ・消費動向調査の実施 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・普及資料の作成・配布 ・啓発活動の実施	そば					100%
あわら市	あわら市	産地競争力の強化	生産性の向上(農畜)	畑作物・地域特産物	講習会の開催3回	(1)協議会の開催 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・講習会の開催	・講習会を4回開催した。	(1)協議会の開催 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・講習会の開催	そば					100%
美山町	美山町	産地競争力の強化	生産性の向上(農畜)	畑作物・地域特産物	栽培マニュアル800部の作成・配布	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 ・消費者ニーズ調査の実施 ・食味会の開催 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置	・栽培マニュアル800部を作成・配布した。	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 ・消費者ニーズ調査の実施 ・食味会の開催 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置	そば					100%
丸岡町	丸岡町	産地競争力の強化	生産性の向上(農畜)	畑作物・地域特産物	意向調査の実施1回 生産技術講習会の実施3回	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 ・意向調査の実施 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・生産技術講習会の開催 ・啓発活動の実施 ・啓発資料の作成配布	・意向調査を1回実施した。 ・生産技術講習会を4回開催した。	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 ・意向調査の実施 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・生産技術講習会の開催 ・啓発活動の実施 ・啓発資料の作成配布	そば					100%
池田町	池田町	産地競争力の強化	生産性の向上(農畜)	畑作物・地域特産物	実証圃の設置1ヶ所 現地巡回指導の実施2回	(1)協議会の開催 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・現地巡回指導の実施 ・啓発活動の実施	・実証圃を1箇所設置した。 ・現地巡回指導を2回実施した。	(1)協議会の開催 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・現地巡回指導の実施 ・啓発活動の実施	そば					100%
南越前町	南越前町	産地競争力の強化	生産性の向上(農畜)	畑作物・地域特産物	品質・食味調査1回 実証圃の設置1ヶ所	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 ・品質・食味調査の実施 ・実証圃の設置 (6)啓発活動 ・生産者消費者交流会の開催	・品質・食味調査を2回実施した。 ・実証圃を4箇所設置した。	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 ・品質・食味調査の実施 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置 (6)啓発活動 ・生産者消費者交流会の開催	そば					100%

都道府県名:福井県

市町村名	事業実施主体名	政策目的	政策目標	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		その他参考となる事項(対象作物・畜種名等を必要に応じて記載)	事業実施主体による評価	都道府県による評価	都道府県による評価結果の判断根拠、要因分析(必要に応じて記入)	農政局による評価	成果目標の達成率
					成果目標	事業内容(計画)	成果目標に対する成果実績	事業実績						
福井県	福井県	産地競争力の強化	生産性の向上(農産)	鳥獣害防止	協議会を年2回開催 鳥獣による農作物被害面積の減少	(4)実証、試験の実施 ・若狭牛放牧による獣害防止技術の実証 (5)技術の普及 ・指導者育成のための研修会の開催 ・指導員養成研修 ・現地指導 ・防除資材の展示・実証	協議会を年2回開催した。 ・鳥獣による農作物被害面積が75ha減少した。	(4)実証、試験の実施 ・若狭牛放牧による獣害防止技術の実証 (5)技術の普及 ・指導者育成のための研修会の開催 ・指導員養成研修 ・現地指導 ・防除資材の展示・実証	土地利用型作物(水稲、麦、大豆)					100%
名田庄村	名田庄村有害鳥獣対策協議会	産地競争力の強化	生産性の向上(農産)	鳥獣害防止	協議会を年2回開催	(1)協議会の開催 (5)技術の普及 ・被害防止技術(電気柵設置) ・被害防止活動(普及啓発資料配布、H10-11捕獲対策等)の実証	協議会を年2回開催した。	(1)協議会の開催 (5)技術の普及 ・被害防止技術(電気柵設置) ・被害防止活動(普及啓発資料配布、H10-11捕獲対策等)の実証	土地利用型作物(水稲、麦、大豆)					100%
福井市	福井市鳥獣害対策協議会	産地競争力の強化	生産性の向上(農産)	鳥獣害防止	協議会を年2回開催	(1)協議会の開催 ・集落合同会議 (5)技術の普及 ・住民研修会の実施 ・防除対策(追い払い活動等)の実証	協議会を年2回開催した。	(1)協議会の開催 ・集落合同会議 (5)技術の普及 ・住民研修会の実施 ・防除対策(追い払い活動等)の実証	土地利用型作物(水稲、麦、大豆)					100%
あわら市	金津東部地区鳥獣害対策協議会	産地競争力の強化	生産性の向上(農産)	鳥獣害防止	協議会を年2回開催	(1)協議会の開催 ・対策会議の開催 (5)技術の普及 ・学習会の開催	協議会を年2回開催した。	(1)協議会の開催 ・対策会議の開催 (5)技術の普及 ・学習会の開催	土地利用型作物(水稲、麦、大豆) 地域特産物(そば)					100%
丸岡町	丸岡町	産地競争力の強化	生産性の向上(農産)	鳥獣害防止	協議会を年2回開催	(1)協議会の開催 ・対策会議の開催 (5)技術の普及 ・研修会の開催 ・先進地研修会の実施	協議会を年2回開催した。	(1)協議会の開催 ・対策会議の開催 (5)技術の普及 ・研修会の開催 ・先進地研修会の実施	土地利用型作物(水稲、麦、大豆)					100%
鯖江市	鯖江市鳥獣害対策協議会	産地競争力の強化	生産性の向上(農産)	鳥獣害防止	協議会を年2回開催	(1)協議会の開催 ・協議会開催 (5)技術の普及 ・研修会開催 ・先進地研修会 ・獣害防止栽培実証園の設置	協議会を年2回開催した。	(1)協議会の開催 ・協議会開催 (5)技術の普及 ・研修会開催 ・先進地研修会 ・獣害防止栽培実証園の設置	土地利用型作物(水稲、麦、大豆)					100%
清水町	清水町鳥獣害対策協議会	産地競争力の強化	生産性の向上(農産)	鳥獣害防止	協議会を年2回開催	(1)協議会の開催 ・対策会議の開催 (5)技術の普及 ・学習会 ・先進地研修会	協議会を年3回開催した。	(1)協議会の開催 ・対策会議の開催 (5)技術の普及 ・学習会 ・先進地研修会	土地利用型作物(水稲、麦、大豆)					100%
越前町	越前町鳥獣害対策協議会	産地競争力の強化	生産性の向上(農産)	鳥獣害防止	協議会を年2回開催	(1)協議会の開催 ・対策会議の開催 (5)技術の普及 ・学習会の実施 ・防除対策(追い払い活動等)の実証	協議会を年3回開催した。	(1)協議会の開催 ・対策会議の開催 (5)技術の普及 ・学習会の実施 ・防除対策(追い払い活動等)の実証	土地利用型作物(水稲、麦、大豆)					100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	生産性の向上(畜産)	畜産生産基盤育成強化	県酪肉近代化基本計画、アクションプラン等の策定	(2)行動計画の作成 ・県酪肉近代化基本計画等の策定 ・アクションプランの策定 (6)啓発活動 (畜産振興目標、活性化方策等) ・市町村・関係機関等への普及啓発、情報提供・収集等	県酪肉近代化基本計画、アクションプラン等の策定を行った。	(2)行動計画の作成 ・県酪肉近代化基本計画等の策定 ・アクションプランの策定 (6)啓発活動 (畜産振興目標、活性化方策等) ・市町村・関係機関等への普及啓発、情報提供・収集等	乳用牛肉用牛豚鶏					100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	生産性の向上(畜産)	畜産生産基盤育成強化	個別農家に対する生産・経営技術指導40件	(1)協議会の開催 ・畜産経営体支援指導推進委員会の開催 ・畜産経営体支援指導研究会の開催 (5)技術の普及 ・個別農家への重点的な生産・経営技術指導 ・指導用機器の整備等	個別農家に対する生産・経営技術指導を30件行った。	(1)協議会の開催 ・畜産経営体支援指導推進委員会の開催 ・畜産経営体支援指導研究会の開催 (5)技術の普及 ・個別農家への重点的な生産・経営技術指導 ・指導用機器の整備等	乳用牛肉用牛豚鶏					100%
福井市	福井市	産地競争力の強化	生産性の向上(畜産)	畜産生産基盤育成強化	個別農家への普及啓発等17件	(6)啓発活動 (活性化対策、経営、糞尿処理・衛生対策等) ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査	個別農家への普及啓発等を17件行った。	(6)啓発活動 (活性化対策、経営、糞尿処理・衛生対策等) ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査	乳用牛肉用牛豚鶏					100%
敦賀市	敦賀市	産地競争力の強化	生産性の向上(畜産)	畜産生産基盤育成強化	個別農家への普及啓発等9件	(6)啓発活動 (活性化方策、糞尿処理・衛生対策等) ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	個別農家への普及啓発等を8件行った。	(6)啓発活動 (活性化方策、糞尿処理・衛生対策等) ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	乳用牛肉用牛豚鶏					100%

都道府県名: 福井県

市町村名	事業実施主体名	政策目的	政策目標	取組名	計画策定時	事業実施後（目標年度）		その他参考となる事項（対象作物・畜種名等を必要に応じて記載）	事業実施主体による評価	都道府県による評価	都道府県による評価結果の判断根拠、要因分析（必要に応じて記入）	農政局による評価	成果目標の達成率
					成果目標	事業内容（計画）	成果目標に対する成果実績						
武生市	武生市	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	畜産生産基盤育成強化	個別農家への普及啓発等9件 (6)啓発活動（活性化方策、畜産環境保全対策） ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	個別農家への普及啓発等を9件行った。	(6)啓発活動（活性化方策、畜産環境保全対策） ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	乳用牛肉用牛豚鶏					100%
大野市	大野市	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	畜産生産基盤育成強化	個別農家への普及啓発等16件 (6)啓発活動（活性化方策、家畜防疫等） ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	個別農家への普及啓発等を16件行った。	(6)啓発活動（活性化方策、家畜防疫等） ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	乳用牛肉用牛豚鶏					100%
あわら市	あわら市	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	畜産生産基盤育成強化	個別農家への普及啓発等12件 (6)啓発活動（活性化方策、繁殖・糞尿処理等） ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	個別農家への普及啓発等を12件行った。	(6)啓発活動（活性化方策、繁殖・糞尿処理等） ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	乳用牛豚鶏					100%
坂井市（三國町）	坂井市（三國町）	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	畜産生産基盤育成強化	個別農家への普及啓発等6件 (6)啓発活動（活性化方策、繁殖等） ・現地指導 ・指導資料等作成	個別農家への普及啓発等を13件行った。	(6)啓発活動（活性化方策、繁殖等） ・現地指導 ・指導資料等作成	乳用牛肉用牛豚鶏					100%
坂井市（丸岡町）	坂井市（丸岡町）	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	畜産生産基盤育成強化	個別農家への普及啓発等5件 (6)啓発活動（活性化方策、糞尿処理・環境保全等） ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	個別農家への普及啓発等を13件行った。	(6)啓発活動（活性化方策、糞尿処理・環境保全等） ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	乳用牛肉用牛					100%
坂井市（春江町）	坂井市（春江町）	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	畜産生産基盤育成強化	個別農家への普及啓発等4件 (6)啓発活動（活性化方策、衛生対策等） ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	個別農家への普及啓発等を4件行った。	(6)啓発活動（活性化方策、衛生対策等） ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	肉用牛、鶏					100%
池田町	池田町	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	畜産生産基盤育成強化	個別農家への普及啓発等6件 (6)啓発活動（活性化方策等） ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	個別農家への普及啓発等を6件行った。	(6)啓発活動（活性化方策等） ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	肉用牛豚					100%
越前町	越前町	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	畜産生産基盤育成強化	個別農家への普及啓発等4件 (6)啓発活動（活性化方策、環境保全、飼料等） ・会議開催 ・現地指導 ・指導資料等作成	個別農家への普及啓発等を4件行った。	(6)啓発活動（活性化方策、環境保全、飼料等） ・会議開催 ・現地指導 ・指導資料等作成	肉用牛豚					100%
美浜町	美浜町	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	畜産生産基盤育成強化	個別農家への普及啓発等10件 (6)啓発活動（活性化方策、糞尿処理等） ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	個別農家への普及啓発等を10件行った。	(6)啓発活動（活性化方策、糞尿処理等） ・会議開催 ・現地指導 ・現地調査 ・指導資料等作成	乳用牛肉用牛					100%
大飯町	大飯町	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	畜産生産基盤育成強化	個別農家への普及啓発等4件 (6)啓発活動（活性化方策、経営、衛生対策等） ・現地指導 ・指導資料等作成等	個別農家への普及啓発等を4件行った。	(6)啓発活動（活性化方策、経営、衛生対策等） ・現地指導 ・指導資料等作成等	肉用牛					100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	飼料増産	飼料増産戦略会議の開催2回 (1)協議会の開催 ・飼料増産戦略会議の開催等	・飼料増産戦略会議を2回開催した。	(1)協議会の開催 ・飼料増産戦略会議の開催等	乳用牛肉用牛飼料作物					100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	飼料増産	奨励品種実証展示ほ30a規模設置3か所 (4)実証、試験の実施 ・奨励品種調査ほ設置 ・奨励品種実証展示ほ設置 (5)技術の普及 ・巡回指導	・奨励品種実証展示ほ(30a規模)を3箇所設置した。	(4)実証、試験の実施 ・奨励品種調査ほ設置 ・奨励品種実証展示ほ設置 (5)技術の普及 ・巡回指導	乳用牛肉用牛飼料作物					100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	飼料増産	耕種副産物等飼料給与実証試験の実施1戸 (3)調査の実施 ・新技術等確立実証調査	・耕種副産物等飼料給与実証試験を1戸実施した。	(3)調査の実施 ・新技術等確立実証調査	乳用牛肉用牛飼料作物					100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	畜産新技術実用化	栄養膜と胚の共移植30頭（熊本・茨城・福井3県の合計） (4)実証、試験の実施 ・受精卵移植普及定着化の共同試験	・栄養膜と胚の共移植を93頭（熊本・茨城・福井3県の合計）実施した。	(4)実証、試験の実施 ・受精卵移植普及定着化の共同試験	乳用牛肉用牛					100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	畜産新技術実用化	飼養管理等情報の収集3回 (1)協議会の開催 ・家畜個体識別情報推進協議会の開催 ・家畜個体識別情報利用方策検討会の開催等 (6)啓発活動 ・飼養管理等情報提供機器の整備	・飼養管理等情報の収集3回実施した。	(1)協議会の開催 ・家畜個体識別情報推進協議会の開催 ・家畜個体識別情報利用方策検討会の開催等 (6)啓発活動 ・飼養管理等情報提供機器の整備	乳用牛肉用牛					100%
福井県	福井県経済農業協同組合連合会	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	畜産新技術実用化	飼養管理等情報の収集3回 (5)技術の普及 ・家畜個体識別情報の活用促進のための調査指導	・飼養管理等情報の収集3回実施した。	(5)技術の普及 ・家畜個体識別情報の活用促進のための調査指導	乳用牛肉用牛					100%
福井県	(社)福井県配合飼料価格安定基金協会	産地競争力の強化	生産性の向上（畜産）	畜産新技術実用化	飼養管理等情報の収集3回 (5)技術の普及 ・家畜個体識別情報の活用促進のための調査指導	・飼養管理等情報の収集3回実施した。	(5)技術の普及 ・家畜個体識別情報の活用促進のための調査指導	乳用牛肉用牛					100%

都道府県名: 福井県

市町村名	事業実施主体名	政策目的	政策目標	取組名	計画策定時		事業実施後（目標年度）		その他参考となる事項（対象作物・畜種名等を必要に応じて記載）	事業実施主体による評価	都道府県による評価	都道府県による評価結果の判断根拠、要因分析（必要に応じて記入）	農政局による評価	成果目標の達成率
					成果目標	事業内容（計画）	成果目標に対する成果実績	事業実績						
福井県	福井県	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	講習会の開催7回 生産啓発資料160部作成・配布	(1)協議会の開催 (5)技術の普及 ・講習会の開催 ・異常気象対策 技術資料作成・配布 (6)啓発活動 ・生産啓発資料の作成・配布	講習会を7回開催した。 ・生産啓発資料を210部作成・配布した。	(1)協議会の開催 (5)技術の普及 ・講習会の開催 ・異常気象対策 技術資料作成・配布 (6)啓発活動 ・生産啓発資料の作成・配布	水稲・麦・大豆					100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	直播担い手講習会の開催3回	(1)協議会の開催 ・直播推進協議会の開催 (3)調査の実施 (5)技術の普及 ・地区別講習会の開催 ・直播担い手講習会の開催 ・直播栽培マニュアル作成・配布	・直播担い手講習会を4回開催した。	(1)協議会の開催 ・直播推進協議会の開催 (3)調査の実施 (5)技術の普及 ・地区別講習会の開催 ・直播担い手講習会の開催 ・直播栽培マニュアル作成・配布	水稲					100%
福井県	JA福井県経済連	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	技術マニュアル200部作成・配布 講習会の開催3回	(1)協議会の開催 ・水田農業いんふお委員会の開催 (3)調査の実施 ・新品種生育調査の実施 (5)技術の普及 ・講習会の開催 ・技術マニュアルの作成・配布 ・トレーサビリティデータ解析・有効活用	・技術マニュアルを200部作成・配布した。 講習会を3回開催した。	(1)協議会の開催 ・水田農業いんふお委員会の開催 (3)調査の実施 ・新品種生育調査の実施 (5)技術の普及 ・講習会の開催 ・技術マニュアルの作成・配布 ・トレーサビリティデータ解析・有効活用	水稲					100%
福井県	JA福井県経済連	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	技術マニュアル200部作成・配布 講習会の開催2回	(1)協議会の開催 ・水田農業いんふお委員会の開催 (3)調査の実施 (5)技術の普及 ・講習会の開催 ・技術マニュアルの作成・配布 (6)啓発活動	・技術マニュアルを200部作成・配布した。 講習会を2回開催した。	(1)協議会の開催 ・水田農業いんふお委員会の開催 (3)調査の実施 (5)技術の普及 ・講習会の開催 ・技術マニュアルの作成・配布 (6)啓発活動	麦・大豆					100%
福井市	JA福井市	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	生産啓発資料8,200部作成・配布	(5)技術の普及 ・技術資料の作成・配布 ・研修会の開催 (6)啓発活動 ・生産啓発資料作成・配布	・生産啓発資料を8,100部作成・配布した。	(5)技術の普及 ・技術資料の作成・配布 ・研修会の開催 (6)啓発活動 ・生産啓発資料作成・配布	水稲・麦・大豆					100%
福井市	JA福井市南部	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	直播技術マニュアル200部作成・配布	(1)協議会の開催 (4)実証・試験の実施 ・新品種新技術実証圃の設置 (5)技術の普及 ・講習会の開催	・直播技術マニュアルを1,250部作成・配布した。	(1)協議会の開催 ・実証・試験の実施 ・新品種新技術実証圃の設置 (5)技術の普及 ・講習会の開催	水稲・麦・大豆					100%
敦賀市	JA敦賀市	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	食味分析資料を600点回収 生産技術講習会の開催2回	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 ・食味分析の実施 (5)技術の普及 ・委員会の開催 ・生産技術講習会の開催 ・啓発活動資料作成・配布	・食味分析資料を600点回収した。 ・生産技術講習会を3回開催した。	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 ・食味分析の実施 (5)技術の普及 ・委員会の開催 ・生産技術講習会の開催 ・啓発活動資料作成・配布	水稲・麦					100%
小浜市	JAわかさ	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	普及資料15,800部作成・配布	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 (4)実証・試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・講習会の開催 普及資料の作成・配布	・普及資料を14,100部作成・配布した。	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 (4)実証・試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・講習会の開催 普及資料の作成・配布	水稲・麦・大豆					100%
三方町	JA三方五湖	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	生産啓発資料1,000部作成・配布	(1)協議会の開催 (4)実証・試験の実施 ・技術実証圃の設置 (5)技術の普及 ・講習会の開催 ・生産啓発資料の作成・配布	・生産啓発資料を1,000部作成・配布した。	(1)協議会の開催 (4)実証・試験の実施 ・技術実証圃の設置 (5)技術の普及 ・講習会の開催 ・生産啓発資料の作成・配布	水稲・麦					100%
美浜町	JAみはま	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	普及啓発資料1,200部作成・配布	(1)協議会の開催 (5)技術の普及 ・集落打合せ会議の開催 普及啓発資料の作成・配布	・普及啓発資料を1,300部作成・配布した。	(1)協議会の開催 (5)技術の普及 ・集落打合せ会議の開催 普及啓発資料の作成・配布	水稲・麦					100%
大野市	JAテラル越前	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	普及啓発資料500部作成・配布	(1)協議会の開催 (4)実証・試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・生産啓発資料作成・配布	・普及啓発資料を500部作成・配布した。	(1)協議会の開催 (4)実証・試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・生産啓発資料作成・配布	麦					100%
勝山市	JAテラル越前	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	栽培技術マニュアル6,000部作成・配布 実証圃の設置2ヶ所	(3)調査の実施 ・品質分析の実施 (4)実証・試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・講習会の開催	栽培技術マニュアルを6,000部作成・配布した。 実証圃を2箇所設置した。	(3)調査の実施 ・品質分析の実施 (4)実証・試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・講習会の開催	水稲・麦・大豆					100%
鯖江市	JAたんなん	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	生産啓発資料4,000部作成・配布 かみり対策立札300枚の設置	(5)技術の普及 ・技術普及資料作成・配布 (6)啓発活動 ・生産啓発資料作成・配布 かみり対策立札の設置	・生産啓発資料を4,700部作成・配布した。 かみり対策立札を200枚設置した。	(5)技術の普及 ・技術普及資料作成・配布 (6)啓発活動 ・生産啓発資料作成・配布 かみり対策立札の設置	水稲・麦・大豆					100%
美山町	JA越前美山	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	実証圃の設置3ヶ所	(1)協議会の開催 (4)実証・試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・講習会の開催	・実証圃を3箇所設置した。	(1)協議会の開催 (4)実証・試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・講習会の開催	水稲					100%
上志比村	JA吉田郡	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	啓発資料3,000部作成・配布 講習会の開催3回	(1)協議会の開催 (5)技術の普及 ・講習会の開催 (6)啓発活動 ・啓発資料作成・配布	・啓発資料を3,000部作成・配布した。 講習会を3回開催した。	(1)協議会の開催 (5)技術の普及 ・講習会の開催 (6)啓発活動 ・啓発資料作成・配布	水稲・麦					100%

事業実施主体等取組評価報告書（産地競争力の強化を目的とした推進事業）

内は地方農政局等において記入

都道府県名: 福井県

市町村名	事業実施主体名	政策目的	政策目標	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		その他参考となる事項(対象作物・畜種名等を必要に応じて記載)	事業実施主体による評価	都道府県による評価	都道府県による評価結果の判断根拠、要因分析(必要に応じて記入)	農政局による評価	成果目標の達成率
					成果目標	事業内容(計画)	成果目標に対する成果実績	事業実績						
春江町	JAはるえ	産地競争力の強化	品質の向上	土地利用型作物	普及・啓発資料6,000部作成・配布 技術研修会の開催3回	③調査の実施 ・品質分析の実施 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・技術研修会の開催 普及・啓発資料の作成・配布	普及・啓発資料を5,249部作成・配布した。 ・技術研修会を3回開催した。	③調査の実施 ・品質分析の実施 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・技術研修会の開催 普及・啓発資料の作成・配布	水稲・麦・大豆					100%
坂井町	JA花咲ふくい	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	技術資料8,000部作成・配布 ハイグレードアップ推進大会の開催1回	⑥技術の普及 ・技術資料作成・配布 ・生産啓発資料作成・配布 ハイグレードアップ推進大会の開催	・技術資料を8,300部作成・配布した。 ・ハイグレードアップ推進大会を2回開催した。	⑥技術の普及 ・技術資料作成・配布 ・生産啓発資料作成・配布 ハイグレードアップ推進大会の開催	水稲・麦・大豆					100%
池田町	JA福井池田町	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	視察研修の実施1回 圃場調査の実施4回	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 ・視察研修の実施 ・圃場調査の実施 (5)啓発活動 ・現地指導の実施	・視察研修を1回実施した。 ・圃場調査を9回実施した。	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 ・視察研修の実施 ・圃場調査の実施 (5)啓発活動 ・現地指導の実施	水稲					100%
越前町	JA越前丹生	産地競争力の強化	品質向上	土地利用型作物	栽培マニュアル3,500部作成・配布	(1)協議会の開催 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・講習会の開催 ・技術普及啓発活動 (6)啓発活動 ・啓発資料の作成・配布	栽培マニュアルを3,700部作成・配布した。	(1)協議会の開催 (4)実証、試験の実施 ・実証圃の設置 (5)技術の普及 ・講習会の開催 ・技術普及啓発活動 (6)啓発活動 ・啓発資料の作成・配布	水稲・麦・大豆					100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	品質向上	野菜	指定産地等を対象とした調査等 15ヶ所	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 (5)技術の普及 ・産地指導	・指定産地等を対象とした調査等を15箇所実施した。	(1)協議会の開催 (3)調査の実施 (5)技術の普及 ・産地指導	キャベツ さといも だいこん トマト ほうれんそう他					100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	農畜産業の環境保全	環境保全	農業排水浄化促進啓発チラシ4,900部作成・配布	(1)協議会の開催 ・硝酸性窒素等の水質汚濁低減対策検討のための協議会の開催等 (6)啓発活動	農業排水浄化促進啓発チラシ4,900部作成・配布	(1)協議会の開催 ・硝酸性窒素等の水質汚濁低減対策検討のための協議会の開催等 (6)啓発活動						100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	農畜産業の環境保全	環境保全	分析とりまとめ 1回	(4)実証、試験の実施 ・化学肥料を使用しない栽培方法の確立に向けた精密調査の実施	分析とりまとめ 1回	(4)実証、試験の実施 ・堆肥等の有機質資材を用いて作物の栽培試験を行った。	ダイコン等					100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	農作業の機械化・安全対策	生産体制保安	農作業保安指導者育成研修会等の開催2回	(3)調査の実施 ・農作業事故調査の実施 (5)技術の普及 ・農作業保安指導者育成研修会の開催	農作業保安指導者育成研修会等を2回開催した。	(3)調査の実施 ・農作業事故調査の実施 (5)技術の普及 ・農作業保安指導者育成研修会の開催						100%
福井県	福井県	産地競争力の強化	輸入急増農産物における国産シェアの奪回	輸入急増野菜	量販店と連携したPRイベントを8回実施	(1)協議会の開催 (6)啓発活動 ・県産野菜消費拡大PR ・県産野菜活用法の情報提供	量販店と連携したPRイベントを10回開催した。	(1)協議会の開催 (6)啓発活動 ・県産野菜消費拡大PR ・県産野菜活用法の情報提供	野菜全般					100%
小浜市	小浜市	産地競争力の強化	輸入急増農産物における国産シェアの奪回	輸入急増野菜	市内の全小・中学校16校で体験・学習を実施 総参加人数延べ600人 ケーブルビを活用した食や地産地消を啓発する番組を12回作成	(6)啓発活動 ・子供等に対する地場産野菜消費推進 ・幼児(親子)の調理教室 講演会 各校における食の教育推進(体験学習・研修等) 小学生の調理教室 栄養・運動に関する研修 教職員への食に対する研修(講演、調理実習等) ・地域住民に対する地場産野菜消費推進 地産地消の郷土料理伝承教室の開催 ・地産地消の啓発 地産地消啓発番組の作成 都市農村交流会 地産地消を楽しむ体験ツアー	市内の全小・中学校16校で体験・学習を実施した。 総参加人数延べ694人	(6)啓発活動 ・子供等に対する地場産野菜消費推進 ・幼児(親子)の調理教室 講演会 各校における食の教育推進(体験学習・研修等) 小学生の調理教室 栄養・運動に関する研修 教職員への食に対する研修(講演、調理実習等) ・地域住民に対する地場産野菜消費推進 地産地消の郷土料理伝承教室の開催 ・地産地消の啓発 地産地消啓発番組の作成 都市農村交流会 地産地消を楽しむ体験ツアー	野菜全般				100%	

\* 様式は「強い農業づくり交付金の事業評価の実施について」(平成17年10月3日付け17生産第3510号農林水産省大臣官房国際部長、農林水産省総合食料局長、農林水産省生産局長、農林水産省経営局長通知)別記様式1-(1)に準じる。

(注)1. 取組名欄( )内には、対象作物・畜種名を記入する。

2. 「評価」の欄は、成果目標の達成状況について、達成又は概ね(8割以上)達成されたと判断される場合は、概ね半分(4割)以上達成されたと判断される場合は、

これ以下の場合には×を記入する。

3. 複数の項目を成果目標として掲げている場合、成果目標の達成率は、それぞれの項目の達成率の平均とする。

4. 地方農政局等において記入する成果目標の達成率については、においては100%、においては50%、×においては0%の達成率とする。

事業実施主体等取組評価報告書（経営力の強化を目的とした推進事業）

都道府県名:福井県

政策目的	政策目標	市町村名	事業実施主体名	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		その他参考となる事項(対象作物・畜種名等を必要に応じて記載)	目標達成状況 B/A	都道府県による点検評価結果(所見)	国による評価
					成果目標(A)	事業内容(計画)	成果目標に対する成果実績(B)	事業実績				
経営力の強化	担い手の育成確保	福井県	県担い手育成総合支援協議会	担い手育成支援	H16年度末時点609経営体 H17年度末目標710経営体	:担い手育成支援 アクションプログラムの作成推進、専任マネージャーの設置、経営改善能力向上支援活動、法人化支援活動、経営多角化高度化支援活動等	H17年度末実績750経営体	・アクションプログラム作成推進会議開催4日 ・経営改善・能力向上支援活動 ・農業経営法人化推進活動 ・経営の多角化・高度化のための活動 ・担い手交流のための活動		139%	県担い手育成総合支援協議会と地域担い手総合協議会が密接な連携の下、アクションプログラムの作成による計画的な担い手の育成や経営改善、能力向上への支援活動等により、成果目標を上回る認定農業者の育成が図られたところである。 今後は、品目横断的経営安定対策が始まることから、その対象となる認定農業者の育成・確保に向け本取組を推進していきたい。	139%
		越前町	越前町担い手育成総合支援協議会		H16年度末時点 19経営体 H17年度末目標 26経営体		H17年度末実績 26経営体	・アクションプログラムの作成 ・経営改善・能力向上支援活動 ・農業経営法人化推進活動		100%		
		池田町	池田町担い手育成総合支援協議会		H16年度末時点 14経営体 H17年度末目標 15経営体		H17年度末実績 15経営体	・アクションプログラムの作成 ・経営改善・能力向上支援活動 ・農業経営法人化推進活動 ・経営の多角化・高度化のための活動 ・担い手情報発信のための活動		100%		
		大野市	大野市担い手育成総合支援協議会		H16年度末時点 39経営体 H17年度末目標 47経営体		H17年度末実績 47経営体	・経営改善・能力向上支援活動 ・農業経営法人化推進活動 ・集落営農の組織化・法人化のための活動 ・担い手交流活動		100%		
		福井市	福井市担い手育成総合支援協議会		H16年度末時点112経営体 H17年度末目標148経営体		H17年度末実績148経営体	・アクションプログラムの作成 ・経営改善・能力向上支援活動		100%		
		小浜市	小浜市担い手育成総合支援協議会		H16年度末時点 26経営体 H17年度末目標 28経営体		H17年度末実績 28経営体	・アクションプログラムの作成 ・経営改善・能力向上支援活動 ・農業経営法人化推進活動 ・集落営農の組織化・法人化のための活動		100%		
		春江町	春江町担い手育成総合支援協議会		H16年度末時点108経営体 H17年度末目標132経営体		H17年度末実績132経営体	・アクションプログラムの作成 ・経営改善・能力向上支援活動 ・集落営農の組織化・法人化のための活動		100%		
		越前市	越前市担い手育成総合支援協議会		H16年度末時点 48経営体 H17年度末目標 76経営体		H17年度末実績 76経営体	・アクションプログラムの作成 ・経営改善・能力向上支援活動 ・農業経営法人化推進活動 ・集落営農の組織化・法人化のための活動		100%		
		福井県	福井県		H16年度末時点609経営体 H17年度末目標710経営体		H17年度末実績750経営体	・県担い手育成総合支援協議会の指導監督 ・地域担い手育成総合支援協議会の設置推進、連絡調整		139%		
福井県	福井県		・就農支援資金貸付の促進 貸倒引当金の積立	・担い手育成支援 貸倒引当金の積立	・就農支援資金貸付の促進 貸倒引当金の積立	・貸倒れ引当金の積立を行った。	100%	貸倒引当金を有効に活用することで、法人の貸倒れに対応することができたため、県内の貸倒れ件数は0件である。	100%			
経営力の強化	担い手の育成確保	福井県	ふくい経営構造対策推進機構	経営構造対策推進	・経営構造対策等の確実な効果の発現 ・施設の運営改善	・経営構造対策事業実施地区における指導助言体制の整備、指導推進会議の開催、評価活動等の支援、情報の収集及び提供、経営確立指導調査経営構造対策等の点検評価、評価手法研修会の開催、調査及び研修等の実施	・経営構造対策等を実施した地区を対象として点検評価及び支援を実施した結果、目標達成若しくは目標達成に向けた「改善計画」が策定されるなど、経営構造対策等の確実な効果の発現が見込まれる。 ・指導対象とした施設について、施設運営の改善及び運営改善に向けた方向性が見出された。	・経営構造対策推進コンダクターの設置 ・経営構造対策事業実施地区における指導助言体制の整備、指導推進会議の開催(4回)、評価活動等の支援(20回)、情報の収集及び提供、経営確立指導調査経営構造対策等の点検評価(11回)、評価手法研修会の開催(2回)、調査及び研修等を実施した。		整備事業実施地区における指導助言、定期的な点検評価および研修会の開催等、事業効果の早期発現に向けた重点指導等が計画どおり実施された。今後は事業実施主体の主体的な活動が実施されるものと考え。		

事業実施主体等取組評価報告書（経営力の強化を目的とした推進事業）

都道府県名:福井県

政策目的	政策目標	市町村名	事業実施主体名	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		その他参考となる事項(対象作物・畜種名等を必要に応じて記載)	目標達成状況 B/A	都道府県による点検評価結果(所見)	国による評価			
					成果目標(A)	事業内容(計画)	成果目標に対する成果実績(B)	事業実績							
経営力の強化	担い手の育成確保	福井県	福井県	新技術普及促進支援	H16年度末時点609経営体 H17年度末目標710経営体	・革新的技術の導入等に対する総合支援 (1)担い手支援協議会の開催 協議会14回(2回×7事務所) (2)カウンセリング、コンサルテーションに基づいた担い手育成 集落意向調査21集落(3集落×7事務所) 座談会開催21集落(3集落×7事務所) (3)担い手の技術・能力向上支援 資質向上講習会開催 14回(2回×7事務所) 実証圃の設置 35カ所(5カ所×7事務所) 先進地視察の実施 21カ所(3カ所×7事務所)	H17年度末実績750経営体	革新的技術の導入に対する総合支援の実施 (1)担い手支援協議会の開催 協議会25回開催 (2)カウンセリングコンサルテーションに基づいた、担い手育成 集落意向調査93集落 座談会開催 93集落 (3)担い手の技術・能力向上支援 資質向上講習会 50回 実証圃の設置 33箇所 先進地視察の実施21箇所	/	139%	革新的技術の導入に対する総合支援として集落意向調査や集落座談会を実施した。また、担い手の技術・能力向上を支援するために実証圃の設置や先進地視察等の取組みも併せて実施したものである。それにより今日的な農政課題に対応した、高度かつ多様な技術、および、知識を地域の特性に応じた確に普及させることができた。 今後も様々な農政課題に的確に対応できるよう、本取組を推進してきたい。	139%			
		福井県	福井県		H16年度末時点609経営体 H17年度末目標710経営体	・革新的技術の導入等に対する総合支援 (1)推進検討会の開催 8回(県段階1回、地区段階7回) (2)情報交換会の開催 7回(1回×7事務所) (3)ビジネスプラン作成研修会の開催 7回(1回×7事務所) (4)先進地事例調査 7回(1回×7事務所) (5)専門家等による個別支援研修 7回(1回×7事務所)	H17年度末実績750経営体	・革新的技術の導入等に対する総合支援 (1)推進検討会の開催 8回(県段階1回、地区段階7回) (2)情報交換会の開催 7回(1回×7事務所)194人 (3)ビジネスプラン作成研修会の開催 7回(1回×7事務所)465人 (4)先進地事例調査 7回(1回×7事務所)145人 (5)専門家等による個別支援研修 7回(1回×7事務所)77人		139%		普及指導員の資質向上のため、経営高度化営農支援、通信講座等を取組んだことにより、担い手育成のための高度で重点的な支援活動を行う普及組織の機能強化が図られた。	139%		
		福井県	福井県		H16年度末時点609経営体 H17年度末目標710経営体	・普及指導員の資質向上のための取組 (1)研修の実施 農業経営通信教育 基礎編6名 実践編2名 マーケティング2名	H17年度末実績750経営体	普及指導員の資質向上のための取り組みの実施 (1)研修の実施(通信教育) 経営高度化営農支援通信講座1名 経営分析コース5名 集落営農コース4名		139%		普及指導センターにおける情報受発信機能の強化 (1)技術対策情報委員会の開催 稲作園芸生産システム確立のための検討会議開催 県下の農産物生育状況把握と技術対策の検討	139%	普及指導センターにおける情報受発信機能の強化のため、技術対策情報委員会を開催したことにより、農産物生育状況等のデータベースが進み、農業の経営発展および担い手育成の推進が図られた。	139%
		福井県	福井県		H16年度末時点609経営体 H17年度末目標710経営体	・普及指導センターにおける情報受発信機能の強化 (1)技術対策情報委員会の開催 稲作園芸生産システム確立のための検討会議開催 県下の農産物生育状況把握と技術対策の検討	H17年度末実績750経営体	普及指導センターにおける情報受発信機能の強化 (1)技術対策情報委員会の開催 稲作園芸生産システム確立のための検討会議開催 県下の農産物生育状況把握と技術対策の検討		139%		普及指導センターにおける情報受発信機能の強化のため、技術対策情報委員会を開催したことにより、農産物生育状況等のデータベースが進み、農業の経営発展および担い手育成の推進が図られた。	139%		
経営力の強化	担い手への農地利用集積	福井県	福井県農業会議	優良農地確保支援対策等	・農業委員会における農地地図情報システムおよび共有ネットワークシステムの活用を推進し、担い手への農地利用集積を図る。	・農業委員会における農地地図情報システム及び共有ネットワークシステムの活用推進検討会の開催、助言指導、情報資料の配付等を行う。	・研修会等により農地地図情報システム等を活用した適切な指導が行われ、担い手への農地の利用集積につながった。	/	-	農地地図情報システム及び共有ネットワーク活用推進を図るための研修会や検討会を実施したことにより、担い手への農地利用集積率が前年度より7ポイント増加した。	-				
		福井県	福井県農業会議		・農業委員、事務職員への研修等により資質の向上を図り、担い手への農地利用集積を図る。	・農業委員会の適正な運営を図るため、農業委員、事務職員が事務遂行に必要な研修を行う。	・研修により農業委員、事務職員の資質が向上し、適切な指導が行われ、担い手への農地の利用集積につながった。		・農業委員および事務局職員を対象とした研修会の開催等 ・基礎研修会の開催 4回 173名 ・特別研修会の開催 1回 577名 ・専門研修会の開催 4回 465名 巡回指導の実施 28市町村 53回 活動事例集の作成 50部 畑畑売価格等に関する調査の実施 1回 49名 広域連携指導の実施 28市町村 4回 活動評価検討会の開催 2回		-	農業委員等を対象とした専門研修や巡回指導を実施したことにより、担い手への農地利用集積率が前年度より7ポイント増加した。	-		
		福井県	福井県農業会議		・農業委員会の広域連携の推進により、担い手への農地利用集積を図る。	・農業委員会の広域連携や設置の見直し等の推進方策を策定するために検討会や実態調査を行う。	・検討回答の結果、農業委員会が広域的に連携した啓発活動や農地パトロール等が行われ、担い手への農地の利用集積につながった。		・農業委員会の広域連携や設置の見直し等に係る会議、調査を実施 農業委員会組織業務効率化検討会の開催 1回 11名 農業委員会組織業務効率化実態調査 1回		-	農業委員会の広域的に連携した啓発活動の実施、及び農地パトロールの実施により、担い手への農地利用集積率が前年度より7ポイント増加した。	-		

事業実施主体等取組評価報告書（経営力の強化を目的とした推進事業）

都道府県名:福井県

政策目的	政策目標	市町村名	事業実施主体名	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		その他参考となる事項(対象作物・畜種名等を必要に応じて記載)	目標達成状況 B/A	都道府県による点検評価結果(所見)	国による評価
					成果目標(A)	事業内容(計画)	成果目標に対する成果実績(B)	事業実績				
経営力の強化	担い手への農地利用集積	勝山市	勝山市農業委員会	認定農業者利用調整推進	H16年度末時点 12.4% H17年度末目標 15.1%	・農地集積調整地域内農地等状況調査 ・利用調整活動	担い手への農地集積率が15.4%となった。	・農地集積調整地域内農地等状況調査5回 ・利用調整活動17件、25.6ha	/	111%	認定農業者利用調整推進の取組を実施することで、効率的な農地の集積を図ることができた。これにより、前年度の集積率より3ポイント増加させることができた。今後はさらに認定農業者に効率的な農地の集積が図られるよう本対策を活用していきたい。	111%
		池田町	池田町農業委員会		H16年度末時点 68.3% H17年度末目標 69.0%	・農地集積調整地域内農地等状況調査 ・利用調整活動		担い手への農地集積率が68.9%となった。		・農地集積調整地域内農地等状況調査3回 ・利用調整活動9件、1.0ha	85.7%	認定農業者利用調整推進の取組を実施することで、効率的な農地の集積を図ることができた。これにより、前年度の集積率より0.6ポイント増加させることができた。今後はさらに認定農業者に効率的な農地の集積が図られるよう本対策を活用していきたい。
経営力の強化	担い手への農地利用集積	福井県	福井県農業会議	都道府県農業改善推進支援	・農業会議員の活動を支援し、担い手への農地利用集積を図る。	・農地法等により所掌する事項を処理するために必要な会議員の会議出席旅費等を支援し、業務の円滑な遂行を支援。	・農業会議員の活動が適正に行われたことにより、担い手への農地の利用集積につながった。	・会議 12回 54名 ・現地調査 24日 48名	/	-	農業会議員の活動が適正に行われたことにより、担い手への農地利用集積率が前年度より7ポイント増加した。	-
経営力の強化	新規就農者の育成・確保	福井県	福井県	新規就農の促進	H16年度末時点 16人 H17年度末目標 20人	・就農相談窓口の設置、就農計画の認定、就農支援活動推進、就農啓発活動の実施、無料職業紹介業務の実施、アグリスクールの設置運営等	H17年度末実績 23人	・就農相談窓口の設置6回 ・就農計画の認定、就農支援活動推進 ・就農啓発活動の実施 ・無料職業紹介業務の実施60日 ・アグリスクール開催12回	/	115%	新規就農の促進に関して、就農相談窓口の設置等の取組を実施したことにより、当初目標を上回る新規就農者の確保が図られた。	115%
		福井県	(社)ふくい農林水産支援センター		H17年度末目標495人	・水辺環境体験学習の推進(体験学習を推進するための指導者等の育成研修会の実施等)		H17年度末実績495人		・環境学習の指導者育成研修会の開催2回	100%	水辺環境体験学習への取組を行うことで、農業、農業用水、土地改良施設等の多面的機能と重要性に関する地域住民の理解を図ることができた。
		福井県	福井県	若狭町 若狭町		・水辺環境体験学習の推進(環境活動を実施するために必要な簡易な条件整備の実施等)	H17年度末実績8,402人			・農業体験活動の推進として、農業体験学習推進会議の開催、学校農園の設置と農業体験学習の実施、体験集の作成、図画作文コンクールの実施、広報宣伝資料の作成)	109%	農業体験学習に取組むことで、作物の栽培や家畜の世話といった、子供たちが農業体験活動を行える機会を提供することができ、児童の農業に対する理解促進が図られた。
		福井県	福井県農業協同組合中央会		H16年度末時点6,230人 H17年度末目標8,230人	農業体験活動の推進(農業体験学習推進会議の開催、学校農園の設置と農業体験学習の実施、体験集の作成、図画作文コンクールの実施、広報宣伝資料の作成)		H17年度末実績4,220人		・農業体験活動の推進として、農業体験学習推進会議の開催、学校農園の設置と農業体験学習の実施、体験集の作成、図画作文コンクールの実施、広報宣伝資料の作成を行った。	109%	
		福井市	福井市農業協同組合	H16年度末時点3,129人 H17年度末目標4,132人	H17年度末実績 333人		H17年度末実績 205人				H17年度末実績 998人	
		福井市	福井市南部農業協同組合	H16年度末時点 247人 H17年度末目標 326人		H17年度末実績 557人		H17年度末実績 1,184人		H17年度末実績 503人		
		坂井市	花咲ふくい農業協同組合	H16年度末時点 152人 H17年度末目標 201人	H17年度末実績 546人		H17年度末実績 1,160人				H17年度末実績 493人	
		永平寺町	吉田郡農業協同組合	H16年度末時点 740人 H17年度末目標 978人		H17年度末実績 546人		H17年度末実績 1,160人		H17年度末実績 493人		
		鯖江市	福井丹南農業協同組合	H16年度末時点 298人 H17年度末目標 394人	H17年度末実績 546人		H17年度末実績 1,160人				H17年度末実績 493人	
		越前町	越前丹生農業協同組合	H16年度末時点 413人 H17年度末目標 546人		H17年度末実績 546人		H17年度末実績 1,160人		H17年度末実績 493人		
		小浜市	若狭農業協同組合	H16年度末時点 878人 H17年度末目標 1,160人	H17年度末実績 546人		H17年度末実績 1,160人				H17年度末実績 493人	
		おおい町	若狭農業協同組合	H16年度末時点 373人 H17年度末目標 493人		H17年度末実績 546人		H17年度末実績 1,160人		H17年度末実績 493人		

事業実施主体等取組評価報告書（経営力の強化を目的とした推進事業）

都道府県名:福井県

政策目的	政策目標	市町村名	事業実施主体名	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		その他参考となる事項(対象作物・畜種名等を必要に応じて記載)	目標達成状況 B/A	都道府県による点検評価結果(所見)	国による評価	
					成果目標(A)	事業内容(計画)	成果目標に対する成果実績(B)	事業実績					
経営力の強化	男女共同参画社会の確立	福井県	福井県	女性の社会参画の推進	H16年度末時点 14人 H17年度末目標 24人 [新規10人]	・農業・農村男女共同参画チャレンジ総合推進 (1)男女共同参画推進会議の開催 8回(県段階1回、1回×7事務所) (2)男女共同参画意識啓発セミナーの開催 7回(1回×7事務所) (3)家族経営協定締結推進研修会の開催 7回(1回×7事務所) (4)資質向上研修会の開催 14回(2回×7事務所) (5)視察研修会の開催 7回(1回×7事務所) (6)ブック・全国検討会等への派遣 3人 (7)プロジェクト活動の実施 77プロジェクト(17プロジェクト×7事	H17年度末実績 49人 [新規35人]	・農業・農村男女共同参画チャレンジ総合推進 (1)男女共同参画推進会議の開催 9回 (2)男女共同参画意識啓発セミナーの開催 6回 (3)家族経営協定締結推進研修会の開催 13回 (4)資質向上研修会の開催 14回 (5)視察研修会の開催 5回 (6)ブック・全国検討会等への派遣 2人 (7)プロジェクト活動の実施 77プロジェクト		350%	女性農業者の農業経営参画を促進するため、農業・農村男女共同参画チャレンジ総合推進等の取組を行ってきた結果、目標を大きく上回る成果を得られたところである。今後はさらなる女性認定農業者の育成・確保に向け本取組を推進していきたい。	350%	
		福井県	福井県農業会議		・農業・農村男女共同参画チャレンジ総合推進 (1)検討会の開催 1回 (2)啓発実践研修の開催 1回 (3)全国検討会等への派遣 3回								・農業・農村男女共同参画チャレンジ総合推進 (1)検討会の開催 1回 (2)啓発実践研修の開催 2回 (3)全国検討会等への派遣 3回 (4)啓発資料の作成 1,000部
		三国町	三国町		・農業・農村男女共同参画チャレンジ総合推進 (1)地域検討会の開催 3回 (2)目標値検討会の開催 3回 (3)先進地実態調査 1回 (4)啓発実践研修の開催 1回 (5)講演会の開催 2回 (6)全国検討会等への派遣 1回								・農業・農村男女共同参画チャレンジ総合推進 (1)地域検討会の開催 3回 (2)目標値検討会の開催 3回 (3)先進地実態調査 1回 (4)啓発実践研修の開催 2回 (5)講演会の開催 1回 (6)全国検討会等への派遣 1回
経営力の強化	高齢農業者の能力の活用推進	福井県	福井県	高齢農業者の能力活用促進	H16年度末時点1427人 H17年度末目標1477人	H17年度末実績1477人	・シニア能力活用促進 (1)熟年農業者活動促進協議会の開催 9回(県段階2回、1回×7事務所) (2)リーダー研修会の開催 14回(2回×7事務所) (3)先進地調査の実施 7回(1回×7事務所) (4)資質向上・次世代育成研修 21回(3回×7事務所) (5)活動情報交換会の開催 8回(県1回、1回×7事務所) (6)全国検討会等への派遣 2名	・シニア能力活用促進 (1)熟年農業者活動促進協議会の開催 9回(県段階2回、1回×7事務所) (2)リーダー研修会の開催 14回(2回×7事務所)1,032人 (3)先進地調査の実施 7回(1回×7事務所) (4)資質向上・次世代育成研修 21回(3回×7事務所) (5)活動情報交換会の開催 8回(県1回、1回×7事務所) (6)全国検討会等への派遣 2名		100%	高齢農業者の能力活用の推進を図る取組を実施したことにより、地場農産物を利用した農産物加工・直売活動を行うグループの育成が図られた。今後も、高齢農業者の能力を積極的に活用できるよう本取組を推進していきたい。	100%	

様式は「強い農業づくり交付金の事業評価の実施について」(平成17年10月3日付け17生産第3510号農林水産省大臣官房国際部長、農林水産省総合食料局長、農林水産省生産局長、農林水産省経営局長通知)別記様式1-(2)に準じる。

(注)1. 「都道府県による点検評価結果(所見)」には、都道府県としての事業実施主体ごとの目標達成状況に関する評価を記載するとともに、目標未達成の場合には今後の改善指導方を記載する。  
 2. 複数の項目を成果目標として掲げている場合、成果目標の達成率は、それぞれの項目の達成率の平均値とする。  
 3. 成果目標として定性的なアウトカム目標を設定している事業実施主体については、「目標達成状況(B/A)」欄は「-」とする。

事業実施主体等取組評価報告書(食品流通の合理化及び輸出の促進を目的とした推進事業)

(都道府県名:福井県)

市町村名	事業実施主体名	政策目的	政策目標	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		目標達成状況 B / A	都道府県による点検評価結果 (所見)	国による 評価
					成果目標	事業内容(計画)	成果目標に対する 成果実績	事業実績			
	福井県経済農業協同組合連合会	食品流通の合理化及び輸出の促進	輸出促進のための環境整備	テスト輸出	香港市場への福井米および福井すいかの輸出	香港のスーパーにおいて試食販売等の販売促進活動を行う。	香港市場へ福井米および福井すいかの輸出を行った。	香港のスーパーにおいて試食販売等の販売促進活動を行った。	100%	香港スーパーでの福井産の米およびすいかの試食販売等を行ったところ、非常に好評を博し、当初計画の3倍強の実績を得た。	100%

\*様式は「強い農業づくり交付金の事業評価の実施について」(平成17年10月3日付け17生産第3510号農林水産省大臣官房国際部長、農林水産省総合食料局長、農林水産省生産局長、農林水産省経営局長通知)別記様式1-(3)に準じる。

(注)「都道府県による評価結果(所見)」には、目標達成状況を踏まえた都道府県としての評価の結果を記載するとともに、達成率が低い場合には、その要因分析及び今後の改善指導方策等を記載する。

都道府県事業実施計画評価報告書(推進事業)

(都道府県名: 福井県)

政策目的	政策目標	取組名	成果目標の具体的な内容	事業実施後の状況			達成率	都道府県による評価結果(所見)	国による評価
				計画時(平成16年度)	目標(平成17年度)	実施後(平成17年度)			
産地競争力の強化	需要に応じた生産量の確保(畜産物)	家畜改良増殖	乳用牛1頭当たりの生産乳量の向上	6,900kg/頭	7,000kg/頭	7,840kg/頭	940%	農家への指導を重点的に行った結果、低能力牛の淘汰が進み、1頭あたり乳量が増加した。	940%
産地競争力の強化	生産性の向上(農産物)	鳥獣害防止	鳥獣による農作物被害面積の減少	593ha	580ha	518ha	577%	先進地の視察や、電気柵の設置等により、鳥獣害による被害面積を目標以上に減少させることが出来た。	577%
産地競争力の強化	生産性の向上(畜産物)	畜産新技術実用化	栄養膜と胚の共移植の野外受胎率の向上	54.8%	60.0%	60.0%	100%	栄養膜と胚を共移植することにより、60%の受胎率を得た。	100%
産地競争力の強化	品質向上	土地利用型	水稲コシヒカリにおける5月5日以降の適正時期田植え実施率の維持向上	64.5%	65.5%	65.6%	110%	乳白色米対策としての5月5日以降の田植えを推進している。そのため研修会や実証圃の設置等の取組を実施した結果、目標を上回る達成が得られたものである。今後も本対策を活用し、産地間競争力の強化のため一層の品質向上対策を推進していきたい。	110%
産地競争力の強化	農作業の機械化・安全対策	生産体制保安	農業機械士等認定者の確保	15人	15人	11人	73%	目標の人数には至らなかったものの、養成研修は計画通り2回実施していることから、今後は更に農作業安全の推進PRを図り目標の達成を図る。	73%

\* 様式は「強い農業づくり交付金の事業評価の実施について」(平成17年10月3日付け17生産第3510号農林水産省大臣官房国際部長、農林水産省総合食料局長、農林水産省生産局長、農林水産省経営局長通知)別記様式2に準じる。

(注)1. 産地競争力の強化を目的とする取組名欄の( )内には、対象作物・畜種等名を記入する。

2. 複数の項目を成果目標として掲げている場合、成果目標の達成率は、それぞれの項目の達成率の平均値とする。

3. 都道府県による評価結果(所見)には、目標達成状況を踏まえた都道府県としての評価の結果を記載するとともに、達成率が低い場合には、その要因分析及び今後の対応方針等を記載する。

都道府県事業実施計画評価報告書(推進事業)

(都道府県名:福井県)

政策目的	政策目標	取組名	成果目標の具体的な内容	事業実施後の状況			達成率	都道府県による評価結果(所見)	国による評価
				計画時(平成16年度)	目標(平成17年度)	実施後(平成17年度)			
経営力の強化	担い手の育成確保	担い手育成支援経営構造対策推進新技術普及促進支援	認定農業者の育成数	608経営体 (平成16年8月)	710経営体	750経営体	139%	県担い手育成総合支援協議会と地域担い手総合協議会が密接な連携の下、アクションプログラムの作成による計画的な担い手の育成や経営改善、能力向上への支援活動等により、成果目標を上回る認定農業者の育成が図られたところである。今後は、品目横断的経営安定対策が始まることから、その対象となる認定農業者の育成・確保に向け本取組を推進していきたい。	139%
経営力の強化	担い手への農地の利用集積	優良農地確保支援対策等認定農業者利用調整推進都道府県農業改善推進支援	担い手への農地利用集積率	40% (平成16年度)	41%	47%	700%	優良農地確保支援対策による、農地地図情報システムや共有ネットワークの活用のための検討会、農業委員の資質向上のための研修会への参加、および、認定農業者利用調整推進の取組を実施することで、地域内の農地所有者を図面等で確認できたことにより、農地の集団化が図られるよう計画的かつ効率的に農地を集積することができた。今後は品目横断的経営安定対策も始まることから、より一層、認定農業者に農地が集積されるよう、本対策を活用していきたい。	700%
経営力の強化	新規就農者の育成確保	新規就農の促進	新規就農者の育成数	16名 (平成15年度)	20名	23名	112%	新規就農の促進に関して、就農相談窓口の設置等の取組を実施したことにより、当初目標を上回る新規就農者の確保が図られた。	112%
経営力の強化	新規就農者の育成確保	体験活動の推進	農業・農村体験活動参加延人数	6,230人	8,230人	8,402人		農業体験学習に取組むことで、作物の栽培や家畜の世話といった、子供たちが農業体験活動を行える機会を提供することができ、児童の農業に対する理解促進が図られた。	
経営力の強化	男女共同参画社会の確立	女性の社会参画の推進	女性の認定農業者の育成	14人 (平成16年8月)	24人	49人	350%	女性農業者の農業経営参画を促進するため、農業・農村男女共同参画チャレンジ総合推進等の取組を行ってきた結果、目標を大きく上回る成果を得られたところである。今後はさらなる女性認定農業者の育成・確保に向け本取組を推進していきたい。	350%
経営力の強化	高齢者の能力の活用推進	高齢農業者の能力活用促進	高齢者活動グループ数	142グループ	147グループ	147グループ	100%	高齢農業者の能力活用の推進を図る取組を実施したことにより、地場農産物を利用した農産物加工・直売活動を行うグループの育成が図られた。今後も、高齢農業者の能力を積極的に活用できるよう本取組を推進していきたい。	100%

様式は「強い農業づくり交付金の事業評価の実施について」(平成17年10月3日付け17生産第3510号農林水産省大臣官房国際部長、農林水産省総合食料局長、農林水産省生産局長、農林水産省経営局長通知)別記様式2に準じる。

(注)1.産地競争力の強化を目的とする取組名欄の( )内には、対象作物・畜種等名を記入する。

2.複数の項目を成果目標として掲げている場合、成果目標の達成率は、それぞれの項目の達成率の平均値とする。

3.都道府県による評価結果(所見)には、目標達成状況を踏まえた都道府県としての評価の結果を記載するとともに、達成率が低い場合には、その要因分析及び今後の対応方針等を記載する。

都道府県事業実施計画評価報告書(推進事業)

(都道府県名:福井県)

政策目的	政策目標	取組名	成果目標の具体的な内容	目標数値				都道府県による評価結果(所見)	国による評価
				計画時 (平成16年度)	目標 (平成17年度)	事業実施後 (平成17年度)	達成率		
食品流通の合理化及び輸出の促進	輸出促進のための環境整備	テスト輸出	香港市場への福井米および福井すいかの輸出	米・・・ 0kg すいか・・・ 0kg	米・・・ 500kg すいか・・・ 800kg	米・・・ 3,400kg すいか・・・ 1,300kg	362%	香港スーパーでの福井産の米およびすいかの試食販売等を行ったところ、非常に好評を博し、当初計画の3倍強の実績を得た。	362%

\*様式は「強い農業づくり交付金の事業評価の実施について」(平成17年10月3日付け17生産第3510号農林水産省大臣官房国際部長、農林水産省総合食料局長、農林水産省生産局長、農林水産省経営局長通知)別記様式2に準じる。

(注)1.産地競争力の強化を目的とする取組名欄の( )内には、対象作物・畜種等名を記入する。

2.複数の項目を成果目標として掲げている場合、成果目標の達成率は、それぞれの項目の達成率の平均値とする。

3.都道府県による評価結果(所見)には、目標達成状況を踏まえた都道府県としての評価の結果を記載するとともに、達成率が低い場合には、その要因分析及び今後の対応方針等を記載する。